

海外の危険有害性情報伝達制度の概要  
(欧州CLP、米国HCS)

# EU CLP規則の概要

**CLP** = Regulation on **C**lassification, **L**abelling and **P**ackaging of substances and mixtures  
「化学品の分類、表示、包装に関する規則(EC) No 1272/2008」



GHSをベースとした主にハザードコミュニケーションを目的とする  
EUにおける化学品の分類、表示、包装に関する規則

- 物質及び混合物の分類に対するクライテリアならびに有害な物質及び混合物に対する表示及び包装に関する規制の調和化。
- 各業者に対する以下の義務の規定。
  - 製造事業者、輸入業者及び川下ユーザー ⇒ 上市される物質及び混合物の分類。
  - 供給者 ⇒ 上市される物質及び混合物の表示及び包装。
  - 製造業者、成形品の生産者及び輸入業者 ⇒ REACH規則で登録／届出の対象となる上市されていない物質の分類。
- 成型品の製造者および生産者ならびに輸入者が、REACH規則の適用を受ける販売されない物質を分類する義務。
- 共同体レベルで調和化された分類及び表示の要素を持つ物質リストの有害物質リストでの確立。
- 調和化された分類及び表示からなる物質の分類・表示インベントリーの確立。

## ○ REACH規則との関係

- CLP規則の施行に伴い、段階的にCLP規則に基づく分類・表示・包装のルールに移行済み。
- REACH規則では、SDSによる情報伝達を要求。分類と表示はCLPに従い、調和化された分類と表示があればそれを必ず含める。

## ○ CLP規則のポイント

- 主な義務は、分類、表示、包装および届出で、物質または混合物のEU域内の製造者および輸入者が対象。
- 分類のルールは基本的にはGHSと同じだが、一部の危険有害性の区分がGHSとは異なる。
- 1トン/年以下の製品も対象となる。

## ○ CLP規則で要求される責務

### ・ 分類の義務

EU 域内の製造者または輸入者は、EU 域内で上市する物質または混合物を上市前に分類しなければならない。  
(EU域内に上市されないもので対象となるものもある)

### ・ 表示の義務

EU域内の製造者または輸入者は、EU域内で上市する前に、危険有害性があると分類される物質または混合物について、危険有害性等の表示をしなければならない。危険有害性の表示方法は概ねGHSと類似しているが、CLP規則独自のものとして、補足的表示の義務もある。

### ・ 包装の義務

物質または混合物の供給者は、①危険有害性のある物質または混合物を入れる包装材は、内容物が漏出しないような設計・材料であること、②所定の危険有害性がある物質および混合物を一般公衆に供給する場合、包装材に子供には開けられない留め具および/または警告を備えなければならないこと、といった包装を確実にしなければならない。

### ・ 届出の義務

EU域内の製造者または輸入者は、①REACH規則で登録の対象となる物質（年間あたり1トン以上となる物質）、②EU域内に上市される混合物に含まれる物質で、CLP規則で規定される濃度限界値を超えて混合物中に存在する物質について届出をしなければならない。（年間1トンに満たないときでも届出が必要）

# US HCS（危険有害性周知基準）の概要

**HCS = Hazard Communication Standard** 「危険有害性周知基準（HCS, 29CFR1910. 1200）」



米国内で危険有害な化学品を取り扱う作業場において、  
その化学品に暴露されるおそれのある労働者を保護することを目的とした、  
ラベル表示、SDS等を通じた労働現場の化学品の情報伝達等を定めた基準

- ✓ 当初は製造業のみを対照としていたが、その後、非製造業にも適用範囲が拡大された。
- ✓ 2012年3月26日にGHSに準拠したHCSが告示され、2012年5月25日に発効し 2016年6月1日をもって、現行HCSに完全に移行した。
- ✓ 1910.1200(b)「範囲及び適用（scope and application）」において、情報提供範囲が定められている。しかし、1910.1200(b)(5),(6)に定義される化学物質（消費者製品安全法で定める消費者製品等）は、情報提供が要求されない。

## ○ 規制対象製品に必要な表示項目

### 【ラベル】

化学品メーカーと輸入業者は、GHSに準拠した次の内容を含むラベルを表示する。

- (i) 製品識別
- (ii) 注意喚起語
- (iii) 危険有害性情報
- (iv) 絵表示（複数）
- (v) 注意書き
- (vi) 製造者、輸入者等の名称、住所、電話番号

### 【SDS】

29CFR§1910.1200のAppendix DにGHSと同じ16項目の様式が指定されている。

ただ、項目12（環境影響情報）、項目13（廃棄上の注意）、項目14（輸送上の注意）及び項目15（適用法令）はNon-mandatory（非義務的）とされている。

## 欧州及び米国でのラベル／SDSの義務付け状況

物質名	CAS番号
ポリ塩化ビニル	9002-86-2
滑石（タルク）	14807-96-6
酸化マグネシウム	1309-48-4

### 欧州の状況：

- ・ 3物質ともEU(ECHA)による「調和分類」はなく、物質指定によるSDS/ラベル作成の義務はない。
- ・ 各事業者がCLPで有害性ありと分類された場合にSDS/ラベル作成の義務が生じる。
- ・ 各事業者から個別に届出られたCLP届出の状況は後述のとおり。
- ・ 3物質とも、「not classified」とする届出が多数を占めるが、何らかの有害性分類を付与している事業者もみられる。

### 米国の状況：

- ・ 製造輸入業者に対し化学品の危険有害性分類を求めており、危険有害性に分類されない場合は容器への表示は要さない。
- ・ 一方、職業安全衛生基準のSubpart Z（有毒及び危険物質）に3物質についての記載がある。
- ・ ポリ塩化ビニルのSDS/ラベル作成に関連する条文：1910.1017(l)  
PVCもHCSに沿ったハザードコミュニケーションの規定を順守しなければならないことを規定。  
塩化ビニルの発がん性等の情報提供に付随して規定。残存する塩化ビニルモノマー等によりポリ塩化ビニル樹脂全体として有害性に分類される場合にSDS/ラベル作成の義務を規定。
- ・ 滑石は、空気汚染物質の表Z-1で「タルク（アスベストを含まない）、吸入性粉じん」の許容濃度を規定。物質そのものとしてSDS/ラベル作成の義務規定は見当たらない。SDS/ラベル作成の義務は、個々の製品が危険有害性分類に該当する場合に生じる。
- ・ 酸化マグネシウムは、空気汚染物質の表Z-1でfumeの許容濃度を規定。物質そのものとしてSDS/ラベル作成の義務規定は見当たらない。SDS/ラベル作成の義務は、個々の製品が危険有害性分類に該当する場合に生じる。

## 【参考－EU】事業者から届出られたCLP分類状況

ポリ塩化ビニル (PVC) CAS : 9002-86-2

2016/11/1確認

分類パターン数	分類		ラベル			不純物／添加剤による分類への影響	追加情報	届出件数
	危険有害性クラスと区分	危険有害性情報(Hコード)	危険有害性情報	補足的危険有害性情報	絵表示と警句			
1	クラス区分なし							143
2							solid	31
3	皮膚刺激. 2	H315	H315		GHS07 Wng		powder	25
	眼刺激. 2	H319	H319					
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335(respiratory sys...)	H335					
4	皮膚刺激. 2	H315	H315		GHS07 Wng			23
	眼刺激. 2	H319	H319					
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335	H335					
5	クラス区分なし					あり		1
6	特定標的臓器毒性(反復) 2	H373 (lungs)	H373		GHS08 Wng		solid	1
7	眼刺激. 2	H319	H319		GHS07 Wng		powder	1
	水生環境(長期) 3	H412	H412					
8	授乳影響	H362	H362	EUH066	GHS09 Wng		liquid	1
	水生環境(急性) 1	H400	H400					
	水生環境(長期) 1	H410	H410					

<https://echa.europa.eu/information-on-chemicals/cl-inventory-database/-/discli/details/69493>

## 【参考－EU】事業者から届出られたCLP分類状況

滑石（タルク） CAS : 14807-96-6

2016/11/1確認

分類 パターン 数	分類		ラベル			不純物／添加 剤による分類 への影響	追加情報	届出件数
	危険有害性 クラスと区分	危険有害性情報 (Hコード)	危険有害性 情報	補足的危険 有害性情報	絵表示と警句			
1	クラス区分なし							2564
2						other: Talc powder present in a polymer matrix, powder, solid		59
3	発がん. 1A	H350	H350		GHS08, Dgr		powder, solid	29
4	眼刺激. 2	H319	H319		GHS07, Wng		powder, solid	29
	急性毒性. 4	H332	H332					
5	急性毒性. 4	H332	H332		Wng		other: mixture, powder	23
6	眼刺激. 2	H319	H319		GHS07, Wng		solid	17
7	急性毒性. 4	H332	H332		GHS07, Wng		solid	14
8	特定標的臓器毒性(反復) 1	H372 (Lungs)	H372		GHS08, Dgr		powder	13
9	特定標的臓器毒性(反復) 1	H372 (respiratory sys...)	H372 (Causes damage t...)		GHS08, Dgr			8
10	眼刺激. 2	H319	H319		GHS07		powder, solid	6
	特定標的臓器毒性(反復) 1	H372 (lung) (Inhalation)	H372		GHS08, Dgr			
11	急性毒性. 4	H302	H302		GHS07 GHS08, Dgr		Solid	5
	発がん. 1A	H350	H350					
12	急性毒性. 4	H332	H332		GHS07, Wng		powder	3
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335 (inhalation)	H335					
13			H332		GHS07, Wng			2
14	急性毒性. 4	H332	H332		GHS07, Wng		powder, solid	2
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335 (respiratory tra...)	H335					
15	急性毒性. 4	H332	H332		GHS07, Wng		powder	1
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335 (Lungs, Thorax, ...)	H335					
16	水生環境(長期) 4	H413	H413				solid	1
17	急性毒性. 4	H332	H332		GHS07, Wng	あり	solid	1

## 【参考－EU】事業者から届出られたCLP分類状況

酸化マグネシウム CAS : 1309-48-4

2016/11/1確認

分類 パターン 数	分類		ラベル			不純物／添加 剤による分類 への影響	追加情報	届出件数
	危険有害性 クラスと区分	危険有害性情報 (Hコード)	危険有害性 情報	補足的危険 有害性情報	絵表示と警句			
1	クラス区分なし							925
2							Nanomaterial, Solid	55
3	水生環境(長期) 1	H410	H410		GHS09, Wng		powder	44
4	皮膚刺激. 2	H315	H315		GHS07 Wng		Solid	31
	皮膚感作. 1B	H317						
	眼刺激. 2	H319	H319					
			H335					
5	皮膚刺激. 2	H315	H315		GHS07 Wng		Other, Solid	5
	眼刺激. 2	H319	H319					
6	特定標的臓器毒性(単回) 2	H371 (Lungs)	H371		GHS08, Wng		Powder	5
7	皮膚刺激. 2	H315	H315		GHS07 Wng		Liquid, solid	4
	眼刺激. 2	H319	H319					
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335 (respiratory tra...)	H335					
8	眼損傷性. 1	H318	H318		GHS05, Dgr		Powder, solid	2
9	眼損傷性. 1	H318	H318		GHS05, Dgr	あり	solid	1
10	急性毒性. 4	H302	H302		GHS07, Wng			1
11	急性毒性. 4	H302	H302		GHS07 Wng		powder	1
	皮膚刺激. 2	H315	H315					
	眼刺激. 2	H319	H319					
	急性毒性. 4	H332	H332					
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335(respiratory sys...)	H335					
12	皮膚刺激. 2	H315	H315		GHS07 GHS09 Wng		powder	1
	皮膚感作. 1B	H317	H317					
	眼刺激. 2	H319	H319					
	特定標的臓器毒性(単回) 3	H335(Respiratory tra...)	H335					
	水生環境(長期) 1	H410	H410					

以下、分類パターン13～17まで略（届出件数各1件）

<https://echa.europa.eu/information-on-chemicals/cl-inventory-database/-/discli/details/14963>